

## ■エロPBW『排卵日の道場破り』—リプレイ

通報により警告された、伝統ある滅淫道場屋敷。

霧崎 リン（きりさき リン）は剣術・手裏剣術を教えを学ぶ生徒として潜入捜査に入っていた。

「フフフ、面白いじゃないか。勝っても負けても私得とは……♥」

リンは剣道着を纏い、習った以上の技を揮う。

現在、本命淫魔の前に来るとされる雑兵淫魔の襲撃に対応しているのだ。

報告通り、特に雑兵の強さはなんてことはなく、リンは本命との戦闘後の顛末を考えて笑うだけの余裕がある。

「やっぱり面白いな、これ……」

同じく鎖鎌を習う生徒として通っていたアンナ・ローゼンハイムも、力を抑えていながら鎖鎌で淫魔を次々と討っていく。

ただ、これも報告通り、淫魔たちは破れること前提で淫気の余韻を残していく。

まだ精神に影響を与えるほどの強い発情とまではいかない。

が、確かに淫気の結界が出来上がりつつあり……余裕で勝ったはずのリンとアンナは、いつの間にか道着の下を濡らしていた。

淫気により生理周期が操作され、排卵日が近付くほど発情しやすく、淫気の影響も受けやすくなっている。

——そして、月に一度、最も牝が発情する夜。

本命の淫魔たちが総力を挙げて仕掛けてくる。

「女性ならではのブルーデーを狙って襲ってくる道場破り淫魔！ 赦しません！」

本命襲撃日と思われる日に道場へ来た三重見 笑恵（みえみ・えみえ）。

護衛に来た滅淫士として小屋を一つ貸し切ると、『気の強い美処女→こっち！』というあからさまな内容、更に笑恵直筆の美少女武闘家イラストまで描かれた貼り紙を小屋の外に貼り続ける。

これで淫魔の誘導はばっちりだ！

「えーと、ノーブラノーパンだったら襲ってくるんだっけ。ならば私もその格好で返り討ちに！」

聞いた報告によれば、淫魔はノーパンノーブラであることを詰って来たとのこと。

逆に言えばそういうのが好みということで笑恵も下着を着ていないが、何かスースー、風通しが良くて何だか不安になってくる。

「お、落ち着きませんわ……ならば、下着の代わりを身につければいいのですわ♥ ちょうどよく庭にあったこの荒縄を漫画チックに身につければ安心ですわぁ♥♥」

何と頭がザンネン……いや、斬新な発想か。

道具の一つである荒縄を素肌に亀甲縛りで食い込ませ、下着代わりにすることで自分を落ち着かせると、道着を着直し、小屋の中央にて座して待つ。

別の小屋では、男性滅淫士の冥道院 兵文（めいどういん・たけふみ）が姿を隠して潜む。

「別にフェミニストってわけじゃないんだけどさー、排卵日とか女性の生理的な弱点を狙ってくるヤツって、ちょっとムカついて手加減出来なくなるんだよねー。人質取ってるみたいで」

あくどい淫魔のやり口に不快感を露わにし、木刀を担いで淫魔を待つ。

実際、淫魔の手段はどれも卑劣だが、今回も女性の身体機能に目を付けた下種な手であるのは事実。

因果応報と、兵文も身を隠しての不意打ちを狙い、待機すること数刻――

【くく、いるのは分かっているぞ、道場の主！ 女では男に勝てないことを証明してやろう！ それとも怖くなって逃げだしたか？】

無駄に堂々と入り込む淫魔。

魔力の高さや言葉から、本命の淫魔と思われるが……道場主は排卵日で不調、と思いついでいるためか、背中は隙だらけ。

そこに目がけ、兵文は一気に間合いを詰め、木刀を振り下ろす。

彼が得意とする『示現流』とは、要するに全速力で突進して、その勢いのままに全力で相手を斬りつける剣法である。

単純だが、相手が防御すればその防御ごと斬り倒すその極意は『二の太刀いらす』と言われ、一撃で相手を戦闘不能にする実践的な剣法として待達に恐れられていた。

対処法はただ逃げるしかない、という。

その一撃必殺で以って、本命の淫魔の背後を斬り伏せる。

「チェストー！！」

当然、兵文には生理はなく、不調など一切ない。

何の加減もなく叩き付けられた木刀により、淫魔は二の太刀を待たずして意識を失い、その場に倒れる。

まさに実践的な、背後からの不意打ちと一撃必殺だが……むしろ淫魔にとって、兵文と当たったのは幸運であろう。

彼でなければ、得物は木刀ではなく真剣だったはずなのだから。

「ここはもう大丈夫ですね。じゃ、ボクは他の滅淫士の援護に行ってきます」

笑恵の方も、弱った女武闘家を蹴ろうと淫魔が入ってくるが……貼り紙を信じていたのか、笑恵を見て落胆の声を出す。

【何だぁ！？ 美少女武闘家がいると思ったら、オタク女がオナニーの真っ最中じゃねえか！？】

そう、待っていたのは美少女どころか生粋のオタク女子。

しかも笑恵は自縄自縛の亀甲縛りで勝手に発情し、自慰行為に耽っていたのだ！

——な、なんか荒縄が食い込んでくると変な気分になってきますわ……♥♥ ところどころで結び目を作ってあるのも気持ちいい所を刺激して、とってもいいですわ♥♥

……ちょっとオナニーしちゃおうかな……あつ♥♥ ああんっ♥♥

これ……いいですわぁ……あはあんっ♥♥

稽古着の裾から手を差し込み、胸や股間をいじくり始め、更に縄がより強く食い込むために身をよじり、あん♥♥あんっ♥♥と喘いでいた。

昂りのあまり淫魔に見つかった時のことなど考えられず、指が更に加速していく。

「も、もっと……もう少しだけ……あはぁ……っ♥♥」

くり♥ くにゅっ♥ むぎゅううっ♥ ぐにゅっ♥ ぬぢゅんっ♥

「はぁ……ん♥♥ んっ♥♥ んはぁっ♥♥

あぁあっ♥♥ だめっ♥♥ だめですわ、この縄……♥♥ 漫画チックに♥♥ こすれ、すぎ♥♥ あっあっあっ  
あつ♥♥ ああっ♥♥ ああはぁあっ♥♥ あんっ♥♥ アッ♥♥♥ あんっ♥♥♥」

ぐちゅっ♥ ぎちゅっ♥ ぎぢゅんっ♥ ぬっぢゅうっ♥

「あぁあぁっ♥♥ お、奥の方まで熱くなって♥♥♥ 淫紋……疼いてますわぁ♥♥♥

こんなの♥♥♥ 指♥♥♥ 止まらないいいっ♥♥♥ ああっ♥♥♥ あっ………——っ♥♥♥」

美少女イラストと喘ぎ声で期待していただけに、地味顔な笑恵を見て呆気にとられる淫魔だが……

【まあいい、この方はむしろ手っ取り早い！ 稽古着の下に縄化粧なんて、処女の癖に随分な変態だなあ？】

「ああんっ♥♥ い、いつの間に淫魔さん……あっ♥♥ いけませんわ♥♥ 淫紋が漫画チックに疼いてえ♥♥」  
ずぶうんっ♥

「あはぁあぁあんっ♥♥」

オナニー快樂の延長線上で淫紋まで疼き、なし崩しレイプされてしまう。

が、ここでも淫魔の期待を裏切る要素が。

【何だこいつ、全然処女じゃねえ?! お前、大和撫子要素どこいったんだよ!】

「んんっ……ひっかかりましたわね♥ 反撃システム、漫画チックに作動っ♥」

隙を見せれば凌辱してくることまで笑恵の想定内。

隠し持っていたリモコンを使い、天井に仕掛けていたトラップが作動。

鉄のダンベルが落下し、淫魔の脳天を直撃する。

【ぐわああーっ!】

「今だ♥ ロックビッチ!」

その隙に笑恵はスタンド『ロックビッチ』を発動。

指から接着剤の粘度を持つ液体を発射し、淫魔を絡めとって道場の床に固定する。

【くそっ、動けねえ……!】

「はい、漫画チックに捕縛成功! あなたの身柄は対混沌ギルドに引き渡しますわ!」

ある意味で非常に効率よく手際よく仕事をこなした笑恵。

無事に淫魔を捕らえ、見事に最小限の犠牲で小屋を守ることに成功する。

◆  
総攻撃当日に来た笑恵と兵文は無事に担当エリアを守ったが……雑兵淫魔から守っていた代わりに淫気を受けていたアンナは苦戦を強いられていた。

「ちいっ、ふざけやがって……つらあっ！」

じわじわ淫気を浴びていたのに加え、今日はみんな大好き排卵期。  
確実な発情が止まらず、身体が重くなったように感じるほど調子が悪い。  
手元にあった鎖鎌を魔術で実践向けに変換して振り回すが、普通の力技が発揮しきれず劣勢になっていく。  
隙ができたところに、淫魔が意趣返しにと鎖分銅を使い、アンナの四肢を拘束。

「くそ、セコい真似しやがって…！ ツツ！？」

【どうだ、逃げられねえだろお！ オラッ！】

力自慢の淫魔によって首も鎖で絞め上げられ、アンナは身体が浮き上がるほど強い圧力に晒される。

「っが……っ！？しまっ……♥ あっ……♥ つ……♥♥」

絞め上げる力に被虐快感を感じてしまったアンナ。  
苦悶の愉悦に下半身がびくんっ♥ と震え、危うく失禁にまで至るところだったが……

「ふふ……『助太刀』に来たぞ♥ さあ、いくらでも来たまえ！」

そこに竹刀を担いだリンが登場。

何があったのか、道着をびっちゃりと濡らし、頬を紅潮させながら、刃のようなギラつく目で淫魔の股間を凝視し、殺気を飛ばす。

「私は来た分だけ君達を殺そう！ 死にたく無くば、私を蹂躪するがいい！♥」

通常、排卵期で不調や発情を催す女性の身体。  
淫気結界の中であればなおのことだが——こと彼女に至っては、むしろ逆効果となっていた。  
内なる嗜虐本能が解放され、強者による真の蹂躪を求めて通常時以上の力を放っているのだ。

【な、何なんだこいつ……報告じゃ、隠れマゾのはず……排卵期じゃねえのか？】

「フフ……ああ、生粋のDMで、排卵期だ♥ さあっ！♥ 蹂躪してくれたまえっ！♥」

【いや、意味が分から……】

どすっ！ ずぼっ！！

【ぐっはあああああ！！】

「おやおや、本気の攻撃を凌いで押し倒してくれるものと思っていたが……まあいい♥ この立派なものだけはいたただいていくぞ……♥」

真なる蹂躪を得るための本気の闘争。

しかしあっさりと淫魔を瞬殺してしまい、倒れた淫魔を食するという屍姦に等しい行為にまで手を出す始末。

しかも援軍に来たのは、リンだけではない。

「無駄に数だけはあるな……だが、もう無駄だ」

「排卵日を狙うなんて、卑劣にもほどがあるわ！」

「大人しく降伏しなさい！」

奉月 紫闇 (ほうづき しあん)、如月 レイカ (きさらぎ れいか)、ジェリまで姿を見せる。

淫気の影響を受けていない彼女たちは生理周期変動の影響を受けず、実力を発揮してリンと共に無双。

彼女たちを見て怯えた淫魔たちに対し、トドメにアンナが爆破術式を起動。

「下衆どもお……♥ く・た・ば・れ……！！」

余波で道場は一部が壊れてしまったが……これにて淫魔たちは全滅。

伝統ある道場を淫魔たちから守り切った滅淫士たちであった……。